

サハリン事務所現地レポート

2018年5月

(件名) 「第19回日本語スピーチコンテスト」の実施

報告者：主査 梶山 雅生

5月15日、ユジノサハリンスク市において第19回目となる日本語スピーチコンテストが開催された。今大会は北海道・サハリン州政府・サハリン国立総合大学の共催で開催され、児童・生徒の部8名、一般・大学生の部8名、計16名のロシア人が参加した。

児童・生徒の部では、自身が学ぶ音楽と言語を通じた国際交流の大切さについて、バイオリン演奏を交えて発表したアリペローヴィチ・ゾーヤさん(3番ギムナジア10年生、テーマ「国境のない言葉と音楽」)が優勝し、一般・大学生の部では、自身の考える理想の仕事についてわかり易く発表したヤン・アルチョムさん(サハリン国立総合大学2年生、テーマ「理想の仕事」)が優勝した。ヤン・アルチョムさんには北海道とサハリン州の友好姉妹提携20周年記念合同特別賞として2泊3日の札幌研修旅行が授与された。

サハリンで日本語に関連する仕事に就いているロシア人の中には、過去に本コンテストを経験した人が多くおり、日露交流の一端を日々担っている。両地域の架け橋となる人材の育成を目的に始まった本コンテストの成果が長い時を経て現れてきていることを実感するとともに、今後も伝統として継続していくべき行事であると強く感じた。



ゾーヤさん



アルチョムさん



集合写真

(件名) 「サンクトペテルブルク国際経済フォーラム」への参加

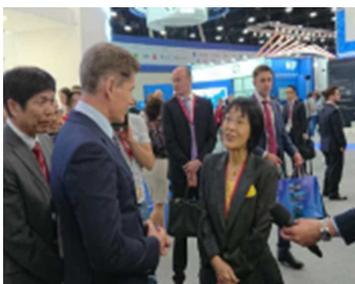
報告者：主査 阿部 大祐

平成30年5月24日から26日にかけて、サンクトペテルブルク市において「サンクトペテルブルク国際経済フォーラム」が開催され、高橋知事が出席した。本行事対応と支援のために、当事務所から所長、小職が当地に出張を行ったので報告する。

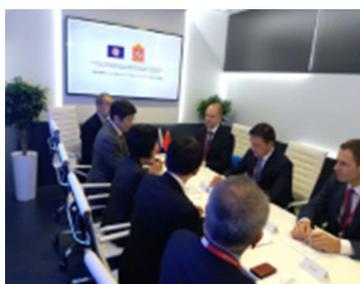
同フォーラムは、ロシア最大のビジネスフォーラムとして知られている。今年フォーラムには、安倍総理、プーチン大統領をはじめ各国首脳陣及びロシア・外国企業各社が参加した。高橋知事は、フォーラム会場において、モスクワ州知事、サンクトペテルブルク市知事と会談を行い、今後の協力の方向性を確認した議事録に署名を行った。また、スケジュールを調整してサハリン州知事とも会う事ができた。

その他、ジャパンパビリオン内で、知事が北海道の魅力、塚本・札幌医科大学理事長が医療、平向建設企画監が寒冷地技術に関するプレゼンテーションを行う事により、北海道に関する総合的な情報発信とその強みをPRできた。

昨年のエカテリンブルクの国際展示フォーラム「イノプロム」に続き、欧州ロシア部での北海道の取組に関わったことをうれしく思う。このような事業が一回限りのお祭りとして終わるのではなく、今後の取組みの端緒として位置付けられるよう、今後もこの方面での交流促進に従事していきたい。



コジェミャコ・サハリン州知事との面談



モスクワ州知事との会談



高橋知事による「北海道プレゼンテーション」